

同窓会便り

(発行人)
太西 道祥

同窓会総会開催！

第六十四回の総会が、五月二十九日プラザホテル板倉にて開催された。砂原校長、武田教頭、佐藤事務長ご臨席の中、同窓生四十名が出席。会長挨拶の後、校長より挨拶をいただいた後、昨年の生徒進路状況、部活動等々の報告がなされました。引き続き会長が議長となり和氣調々のなか議事進行し、次の議案が審議された。

発行 2007.09.08

- 一、事業報告、決算報告、監査報告
- 二、事業計画と予算案
- 1、学校林、修練道場視察
- 2、同窓のゆうべ実行委員会構成の件
- 3、HP開設の件
- 4、開校70年への取り組みについて
- 5、その他
- 三、役員改選
- 四、その他

深川西高校同窓会便り

事業別に報告がなされたあと今年度の事業計画の審議にはいる。一昨年度実施した同窓会林及び修練道場への訪問事業は参加者がいないため今年度は中止し来年度以降も状況をみての実施とする。維持管理は継続して行う。昨年来の懸案のHPの開設は深川市深ナビの開局にあわせてのサーバー利用を検討する。今年度も同窓のタベを開催するが実行委員は末尾「〇期」で構成する。開校七十年への取り組みについては諸事業の案内を発送する必要性があることから同窓会名簿の発行事業等から取り組む。協賛会の立ち上げは秋以降に行うことになりそう。役員改選については七十年記念事業もあることから留任で決定。又、深川市開基百年に併せて行った記念植樹のユリノキの件の対応。同窓のタベの決算内容についての参考意見の発言等、他にも貴重な提言、意見をありがとうございました。

同期会情報

△旧中一期▽八十三歳からの年齢になり札幌中心で時々近況報告とか旅行会を有志で開催。

△旧中二期▽（旧制深中2期会）

平成十四年を最後に同期全員の開催を取りやめとしたが2、3年ごとに有志で開催。

△旧中三期▽（旧制深中第3期同期会）

毎年開催。17年には記念誌を制作。今年も九月札幌にて開催予定

平成 18 年度収支決算書		
自・18・4・1 から至 19・3・31		
収入の部		
前期繰越金	194,044	
入 会 金	235,500	1500 × 157 名
雑 収 入	248,847	利息他・特別繰入
合 計	678,391	
支出の部		
総会及事業費	199,600	総会 77,500
会 議 費	69,855	役員会実行委員会
交 際 費	70,000	別記
通信事務費	22,642	
雑 費	3,150	
合 計	365,247	
繰越 313,144		
< 交際費 > 支部総会 10,000 歓送迎会他 20,000		
餞別 30,000 慶弔費 0 全国餞別 10,000		
< 事業費 > パネル 42,000 吹奏楽 生徒食事・楽器運搬 80,100		

△旧中四期▽（旧制深中4期生）
平成十五年中島武敏元代議士を囲んで同期会

△旧中五期▽（旧制深中第5期会）
毎年開催。15年鎌倉16年函館。17年札幌。18年美唄。19年六月深川。十月台湾へ修学旅行計画

△一期▽

平成6年岩見沢市、7年滝川市、8年幌新温泉一泊、9年箱根・東京2泊、10年深川市、11年定山溪温泉、12年滝川、13年岩見沢。14年深川、15年札幌、17年札幌開催を最後に中断

△二期▽

（旧深中7期同期会）
毎年秋に開催。東京、札幌、深川持ち回り。12年は卒業五十年で札幌、13年はホテル館、14年は東京、15年は札幌、16年は深川、昨年、今年？

△三期▽

東京は毎年開催。札幌は随時開催

△四期▽

（深川西校第4期生同期会）
札幌が中心になって毎年開催しています。十六年札幌は六月、東京・四葉会は一月に開催。十七年は六月札幌、18年札幌開催。19年5月定山溪で卒業 55年で55名参加

△五期▽

不定期開催

△六期▽

（西高29会）
深川組は毎年同期で旅行実施。札幌勢は年に6回集まり、東京勢は年一回集まる。全体での開催は 17年札幌

△七期▽

（深西7期同期会）
3年毎に旭川、深川、札幌と持ち回りで開催している。十四年深川で開催、板倉に六十人参加。十七年は50周年を札幌にて八月二六日開催五

十人参加。満田・津田 先生出席す。二十年旭川予定
△八期▽
不定期開催。

△九期▽

10年深川・12年旭川・14年札幌・16年北竜
18年東京・毎年開催の意向を受けて秋に定山溪、小樽を予定。三月深川在住者で開催。

△十期▽5年に1回の開催

十五年6月に45周年記念で北広島で開催。

△十一期▽

十二年八月還暦記念を深川で開催、十六年は八月二十日札幌70名。18年十月十三日深川で開催。20年札幌

△十二期▽

（西高35年卒同期会）
十三年秋、還暦同期会を開催した。参加58名十八年開催予定。

△十三期▽

（三六会・サボロウ会）
H十年HP開設 ML(倉山昭男)
<http://www2.big.or.jp/~yyclub/>
<http://www.egroups.co.jp/group/36KAI>
十四年還暦記念同期会を開催。六月板倉。深川在住は毎年開催したい。

△十四期▽

十六年五月一日還暦同期会を開催。深川ホテル

△十五期▽

（深西38会）
5年毎に開催している。十年は11月、十五年は札幌で開催。十七年十月九日開催。十九年九月旭川開催

△十六期▽

（深川西高16期卒業同期会）
5年毎に開催。十一年から三年毎の開催にしました。

△十七期▽

（高17期同期会）
十二年に板倉、十七年8月15日板倉で開催。四年に一回

△十八期▽

（猪子会・いのね会）
十七年九月札幌にて開催60名。次回は20年深川

同窓のタベ 報告

- | | | |
|-----|------------|---------|
| 第一回 | 平成八年八月十四日 | 参加三五〇余人 |
| 第二回 | 平成九年八月十四日 | 参加二〇〇余人 |
| 第三回 | 平成十一年九月十八日 | 参加二〇〇余人 |
| 第四回 | 平成十二年九月九日 | 参加一七六名 |
| 第五回 | 平成十三年九月八日 | 参加一五五名 |
| 第六回 | 平成十四年九月七日 | 参加二〇〇余人 |
| 第七回 | 平成十五年九月十一日 | 参加二〇〇余人 |
| 第八回 | 平成十六年九月十一日 | 参加二〇〇余人 |
| 第九回 | 平成十七年九月十六日 | 参加一八〇余人 |
| 第十回 | 平成十八年九月九日 | 参加二三九名 |

にて開催予定。東京は毎年開催。深川は毎年開催

△十九期▽

（深川西高19期卒業同期会）
5年に一回の開催。17年旭岳のふもと湧駒別温泉で開催登山も兼ねた。

△二十期▽

（深川西高第20期同期会）
四年に一回の開催でやっています。十二年六十名参加。（深川ホテル）16年は八月に開催した。

△二十一期▽

十四年八月。久しぶりの開催です。今年8月12日盛会のうちに開催した

△二十二期▽

十二年卒後三十年で開催。参加60名（日の出）

△二十三期▽

十三年八月に三十年を記念して札幌にて開催。出席者八十余名。

△二十四期▽

十四年札幌、十六年六月深川（日の出）にて開催35名
十七年六月札幌にて連続開催

△二十五期▽

十四年十一月に札幌にて開催 70名参加

△二十六期▽

（49年卒業同期会）
16年は卒業三十年で9月18札幌にて開催、百名参加

△二十七期▽

十六年一月二日開催し74名参加

△二十八期▽

三回目となる同期会を十七年八月十三日板倉にて開催。百名を超える参加あり。五年ごとに開催

△三十一期▽

卒業二十年十一年に深川で開催。百十名

△三十四期▽

卒業二十年十四年に深川で開催。

△三五期▽

卒業十五年を十年に深川で開催。

△三六期▽

（深川西高36期生同期会）
十六年二十年で二月二日板倉99名参加

△三七期▽

十四年開催 板倉

△三九期▽

十三年二月 日の出会館で開催参加、四十四名

事務局では記載の期以外は把握して居ません。きつと開催しているところもあるのだからと思います。各期の協力者を探し支援を頂きながらそれぞれの期の動向が今以上に判明すればより充実した便りになるのですが、又、それぞれの期の幹事の方には最新の情報を届けて頂ければありがたいと思います。同窓のタベの実行委員会がきっかけで同期会を開催したところもあるようです。

今年度の教職員の動向

△転出者▽
青井 克典先生 滝川
飯塚 真先生 北見
高橋 良和先生
高島 章展事務主任
△退職者▽
佐藤 拓校長
佐藤 孝行事務長

【離任者大送別会報告】

平成19年3月23日 プラザ富士屋
今回は転出・退職者6名となりました。PTA、同窓会等から饗別の贈呈が行われ、PTA渡邊会長の惜別の言葉と励ましの言葉が述べられ、乾杯の音頭で祝宴に入りました。惜別の思いが交錯し酔いも高まる中、大西同窓会長の締めで離任者諸兄の前途を祈念する。全員で校歌を高らかに合唱する中、惜別の宴は終了しました。

【大歓迎会】

平成十九年四月十三日 プラザホテル板倉
△転入者▽
砂原 均校長 本別から
佐藤 宣徳事務長 七飯から
山下 一也先生(社会) 根室から
五十川セエ子先生(英語) 留萌から
須見沙織(臨時事務)

各種大会結果報告

今回は別添で成績表をつけました。そちらを参考にしてください。

◎陸上部 ◎バレー部 ◎卓球部
◎硬式テニス部 ◎ソフトテニス部
◎バトミントン部 ◎サッカー部
◎バスケット部 ◎柔道部 ◎剣道部
◎弓道部 ◎野球部
◎山岳部 ◎地味に活動中
◎ラグビー部 ◎スキー部 休部

外局・文化部活動状況

△外局▽

吹奏楽局 今年度も合同チャリティコンサートや市内のイベント等に参加、好評を得ています。外に向かつて活動中です。
放送局 少数精鋭で活動中
新聞会 部員が集まらず苦戦ながらも活動中
図書局 地道に活動中
応援団 随時組織

△部活動▽

美術部 相変わらず少数精鋭。
英語部 休部
弁論部 休部
科学部 少ないながらも健闘中
茶華道部 前期が華道、後期は茶道
演劇部 休部
写真部 根強い人気で頑張っています。

学校林見学・湧雲の白樺・

今年度の現状

見本林・修練道場跡訪問(十九年度事業)
参加者が決まらなかったこと、今年度も行わないことを決定しました。現状はどうかというところ、当時はなかつたのですが修練道場跡地の石積み角に生えている白樺の木が今はすっかり大きくなり石垣にかみついて居ます。年月の重みを語る歴史の証人です。古い写真と見比べてみてください。是非湧雲の白樺も大きくて立派なものですから是非一度見ることをおすすめします。事務局としては会員のみなさんが突然ボツと来ても現地が分かるように看板は立てていますし、草刈り等の整備も行なっています。是非行って見てください。

同窓のタベ 本日開催

「同窓のタベ」を本日開催します。二百余名の参加者になりそうです。プラザホテル板倉は楽しい一時の場所になるでしょう。今回からダービーがピンゴに変わりました。他にも楽しいイベントを沢山用意しているようです。美味しい豪華な料理を味わいながら初秋の一時をすごして頂けたらと思います。
実行委員会は十期、二十期、三十期、四十期、五十期が担当です。実行委員長は十期の内村丈夫さんです。

旭川支部総会報告

《参考》
第一回 五十三年一八〇名
第二回 五十五年一二二名
第三回 六十二年一六六名
第四回 平成十三年一二〇名

小樽支部

支部長・秋山義昭氏(高十三) 現在二十二名

東京支部総会開催

() 内は卒業

第十六回総会は平成十七年開催、現役員は左記の通り。総会は四五年(22)・四六年(23)卒業期が担当しました。

支部長・草原 克豪(12)
副支部長・堀口 正顕(10)
幹事長・玄番 英臣(14)
副幹事長・関 肇(11) 鈴木 大吉(7)
会計幹事・佐藤 京子(22) 越智 真琴(19)
幹事・松尾 薫(16) 林 興一(20)
米重 忠(20) 川井 宏一(22) 花岡 裕之(22)
大西 晴樹(23) 真鍋 整充(23)
中村 欣也(27) 熊谷 昭明(10)
監査 杉村 豊(6) 相談 村中 末隆(旧三) 舛岡 敏幸(旧五) 富原 一郎(2)

第十七回総会は十九年度の予定で当番期は四十九年(24)・五十年(25)卒業期となっています。

滝川北斗会総会開催

第四十四回の滝川支部総会が開催された。毎年定期的に開催されていてなかなか盛会。会長出席。平成十九年一月二〇日・滝川、三浦華園にて。

学校行事終わりました。

△同窓会入会式▽

二月二十八日、講堂にて。過去一四、八〇七名に今回新たに一五七名が入会しました。大西会長都合により欠席のため溝口幹事長が歓迎の挨拶。引き続き現在の同窓会の活動を説明。卒業記念のCDの贈呈後全員入会しました。

△卒業式▽

三月一日 第59回卒業式が挙行される。大西会長より一五七名の卒業生に「羽ばたけ旅立つ後輩へ」と励ましの言葉を贈った。後輩はそれぞれ希望を胸に秘め力強く式場を後にした。未来は君達の為にある。頑張れ!!

△コーラス大会▽

長い歴史の積み重ねは新しい感動の積み重ねでもあります。51回コーラス大会が5月22日開催されました。当時18歳の同窓生が今は69歳になっています。昨年は節目の50年でした。近年は「みらい」で開催。今年も感動の中に終ることが出来ます。来年、機会のある方は是非どうぞ。時期はおよその時期です。最後の全員の全校コーラスは同窓生としても是非とも聞いてみたいものです。

△学校祭▽

第58回の学校祭が七月七日・八日に開催されました。今年は「輝け! 4つの花」夢に向かうと今誓う。

学校祭は演劇と行灯とバザーが主な行事です。1年から3年までの組別の縦の連合で争われます。このことによつて先輩と後輩の結びつきが強くなるのは伝統的なもので、部活動以外でこのような機会があることが素晴らしいですね。行灯は組別で12クラスで争われます。演劇は二日間、生徒会企画の軽い身の濃い上演が展開します。生徒会企画の展示は美術・写真・茶華道・女子バスケット。昔のようなクラブ展示はありません。昔と違って休みで土曜日はないし、放課後の自由度も制約がありゆとりがありそうでないのが実情です。バザーのメニューは19種類でした。

平成十八年度分卒業生の進路概況					
進学	国公立大学	九名	国公立短大	二名	
	私立大学	四五名	私立短大	十二名	
	専修各種	四七名	高専准看	十四名	
	就職	民間	十二名	公務員	四名
	その他	十二名			

【学校の現状】

▽総会でも問題となった深川市開基百年で行った記念植樹のユリノキの件は次のような顛末となった。以下昨年の記述を参照

記念植樹当時のユリノキは五本。西側に植えたのですが、昔のテニスの後で炭がらが入っていた土壌が悪いのと除雪で雪が多い。又、寒すぎる冬の風が通り抜けて凍害を起こし枯れてしまった。補植するも同じ結果となり東側に移動したのだが、その際別の木を補植したという。この木がニオイドリ（芽や若葉にはほのかな香気が漂う）であった。以前の母校のグラウンドの回りはドクの木に囲まれていて懐かしさもあり、これはこれでいいのだけれど木のそばに設置してある記念のプレートにはユリノキの説明がついて現物と違うことは問題なのでユリノキを別途植樹することとした。その際風にやられぬような場所に植樹することとに配慮する旨を確認した。

今年度前庭に二本のユリノキを補植しました。千ばつにも負けずに何とか根付いたようです。深川小学校のグラウンドにも何本かあって大きく育っていますから今度はたぶん大丈夫でしょう。

▽これを機に、緑豊かな校庭の長期展望にたった植樹の必要性を検討することとなる。ここ数年間の相次ぐ強風で白樺や桜等の老齢木は幸い人的被害や建物に対する被害はなかったものの相次いで倒木となり、中には近隣住宅への被害も予想されることから年度別に順次更新していく作業が必要となってきました。道道の通行車両からの騒音や夏の日照からの緩和、精神的、視覚的にも緑豊かな教育環境が必要で、校歌の歌詞には「正義に白き白樺は自由の空にそそりたつ」と歌われ欠かせない樹木ですが、現在も補植もしていないようです。行く行くはなくなりそうです。

▽現状把握も含め今後は計画的に母校の教育環境の整備に努めるため「仮称・緑の学舎維持委員会」を立ち上げる事で総会で承認を得ました。入学時に記念樹選定委員会を結成しその期の記念樹を決め生涯その樹を中心に同期が結束する事が出

来れば素晴らしいことだとも思うのですが・・・秋よりは6月頃に植樹ができれば申し分ないのですが。

【開校70年にむけて】

平成20年に母校は開校七十年を迎えます。より良い節目を迎えるために、今年の九月十日には協賛会が立ち上がります。記念事業や趣意書等の案内をするためには名簿の整備が不可欠です。同窓会の事業として名簿の発行作業が進行中ですが、近年の社会情勢から個人情報保護法のからみもあって名簿の発行も色々と制約もあります。しかし同窓の絆をより良い物とするためには影響のない範疇でよりよい名簿を発行したいと思っています。

個人の意志を最優先にして掲載、不掲載を決定し60年時と同じ「氏名」「住所」「勤務先」のみの名簿とすることで進んでいます。ただ、名簿業者も部数を確保しないと営業として成り立たないのも事実で学校にも色々迷惑をおかけしていることもあるようです。各期の幹事のみなさんには各期で不明の方のサポートをしていただければありがたく思っています。不明者のサポートはネットでも受け付けています。ただしネットの場合はパスワードを要求されます。初回の確認はがきに記載されています。

深川市のポータルサイト「深ナビ」に同窓会の動きをモール情報としてＵＰしてあります。昨年の「同窓のタベ」の写真も貼り付けました。今回もアップする予定です。

なお、「深ナビ」へのアクセスは深川のHPから入ることも出来ますし、検索で「深ナビ」でぐぐると出てきます。

同窓会現役員紹介

○内は卒業回

○会長	長・大西 道祥（17）	○副会長	長・渡辺 一義（6）	○幹事長	寺岡 義人（22）	○副幹事長	山森世津子（11）	○会計幹事	今村 肇弘（17）	○監事	林 正衛（2）	○相談役	平 通明（旧一）	○校内幹事	吉田登美雄（旧五）
	津田 恭衛（旧五）		濱田 靖夫（17）		溝口 信義（18）		吉田登美雄（19）		大西 祥太（28）		板倉 博善（12）		田中 直美		直美 広瀬 直

どろやなぎ（編集後記）

さて、「同窓のゆうバー」の前売券の配布時に併せて同時発行していた同窓会便りは今年に遅れて発行となっていました。申し訳なく思います。間に合わずに同窓のタベの会場での配布となりました。ただし、在校生の活躍をお知らせするのであれば「タベ」で配布する方が詳しく報告出来ます。これもいいのかな？と、思います。

同窓の動向や在校生の活躍が幾らかでも同窓生に伝わればいいのですが・・・

▽各期の動向や支部の動きにもっと力を注ぎたいと思っています。事務局のあり方を再検討して情報収集につとめたいと思っています。つまり若い世代を事務局員に迎えなければいけないと思っています。とはいえみなさんには同期会の開催内容や状況について気がついた方は左記事務局連絡先まで情報をお寄せ下さい。お願いします。

▽今年は昨年以上に暑い夏でした。夏の最高気温も軒並み塗り替えたようです。七十四年ぶりだとか・・・暑いですから千ばつのは被害もあつたようです。この暑い夏に感じたことは雑草のたくましさでした。手でもんでみるとパリパリになるほどに枯れてしまった草が雨を得る事で数日で緑豊かになったことでした。

▽これまで書籍等の収集が少なく同窓の部屋の開設までに至っていないのが残念です。多くの先輩が各分野で活躍した足跡を同窓の部屋に収蔵することができれば・・・と思うて居ますが、いつ

になったら実現することやら。開校七十年を記念して来年度は様々な行事が計画されています。OBの記念講演などもあるようです。

来年の十一月には東州館を核に同窓生の出版物の紹介や美術展も計画されています。それぞれ期の中に各分野で活躍されている方がたくさんおられると思います。たとえば著作本、発行本、絵画、書道、イラスト、音楽関係等々これはと思われもの。是非みなさんの協力を頂き提供に協力して頂ける方の人選をお願いすることになりますのでご協力をお願いいたします。

西高校の紹介ネット

<http://yubioma.sphere.ne.jp/>

現在登録者四〇〇名
是非登録して同窓の輪を広げましょう

同窓会連絡先 〇74-〇〇11
深川市緑町一番五号 溝口信義
TEL- 〇164 - 22 - 4543
事務局 e-mail : mizonobu@nifty.com